

会員限定・事前申込不要

香港基本法及び最近の状況 の法的問題に関する勉強会

2019年12月23日(月)
18時30分～20時30分

場所：弁護士会館17階1701会議室

香港では、中国本土への被疑者の引き渡しを可能とするいわゆる逃亡犯条例の改正案が本年4月に議会に提出されたことを契機に、抗議活動が続き、警察との衝突も発生しています。11月の区会議員選挙では、民主派が多数選出されました。

こうした状況の中で、有識者から香港基本法や表現の自由、人権問題、法の支配、一国二制度などの法的問題についてお話をお伺いします。また、香港在住の会員からも、現地の状況を報告いただく予定です。

タイムリーかつ貴重な機会となりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

※所属弁護士会からのテレビ会議又はスカイプでの参加をご希望される場合は、12月19日(木)までに、下記問い合わせ先にご連絡ください。

プログラム(予定)：

- (1) 香港の法的地位再確認と人権論の中港比較
講師：高橋 孝治氏(立教大学アジア地域研究所特任研究員)
- (2) 香港デモを通して考える社会の分断化と民主・自由の行方
講師：阿古 智子氏(東京大学大学院総合文化研究科准教授)
- (3) 香港の現状及びこれに関連する香港基本法諸問題
講師：小峰 孝史会員(第二東京弁護士会・香港在住)
増山 健会員(大阪弁護士会、香港中文大学留学中)

問い合わせ先：日本弁護士連合会企画部国際課 (電話03-3580-9741)